

令和7年9月 基山町定例教育委員会 会議録(要点筆記)

日 時： 令和7年9月30日(月)10:30開始
場 所： 基山町庁舎2階 201会議室
教育委員： 出席4名 田口英信(職務代理者)、津川典善、福永真理子、秋吉奈穂
教育長： 柴田昌範
事務局： 井上課長、堤係長、水田指導主事、姉川指導主事
傍聴者： なし

日程1 教育長あいさつ

(教育長)

これより、令和7年9月定例教育委員会を始めます。

今日は、都合により通常より1時間遅い開始時刻となっておりますので、スムーズに会議が進行できればと思いますので、よろしくお願いします。

まず、基山中学校の3年生については、修学旅行もトラブルなく帰ってきました。今年は、関西へ万博に行くなどして、思い出に残る修学旅行になったようです。心配していた熱中症などのトラブルもなくよかったと思っています。

また、9月議会が終わり、一般質問の内容等は後ほど、報告したいと思います。なお、ガイダンスセンターについては、議会が終わった後に勉強会をして議員のみなさんに現地に行くなどして、概要について説明をしました。今後はパブリックコメント、住民説明会を行うなどして、丁寧に進めていきたいと思っています。

日程2 教育長報告

(教育長 以下、資料にもとづき説明)

では、早速令和7年8月25日に実施された県・市町教育長意見交換会の内容について報告します。武雄市からは、給特法改正法に係る教育職員の業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について、今後、どのように進めていけばよいかということについて情報共有したいとの意見が出ました。

県教育委員会からは、国から9月末頃に参考となる指針などが出る予定なので、県から情報提供を行っていくとの説明がありました。

次に、佐賀県教育委員会の特別支援室からは、障害のある子どもの学びの場の検討についてということで、佐賀県の小中学校の特別支援学級の在籍率が全国と比較して高く1位となっているため、適正な就学指導を行っているのか、再確認をしてほしいとのお願いがありました。ほとんど、通常学級でしか学習しない児童生徒が特別支援学級に在籍するようなことがないよう再度、話が合ったところです。

続いて、県立教育支援センター「しいの木」の必要性和今後の各市町不登校対策事業等への支援について基山町から提案をしました。

具体的な内容としては、佐賀県は、今から30年以上前の平成5年に適応指導教室「しいの木」を設置して現在も教育支援センターとして不登校児童生徒への支援を行っていただいています。ただ、全国的に都道府県立の教育支援センターは減少し、ほとんどは市町村による設置となっています。県内20市町のうち、19の市町が独自に教育支援センターを設置し、各市町で支援員等を任用して、運営を行っている状況にあります。

不登校児童生徒への支援は、大きな課題であり、文部科学省でも、COCOLOプランをまとめるなどして、不登校対策に力を入れ、各都道府県に対して、予算措置がされています。

県から各市町に対して、校内に別室（校内教育支援センター）を設置してもらったり、不登校対応コーディネーター派遣事業を行ってもらったり、完全不登校の児童生徒に対する訪問支援等を行ってもらったりするなど、様々な事業を総合的に展開していただいております。

一方で県教育支援センター「しいの木」は、30年以上が経過し、各市町に教育支援センターが設置されたことで一定の役割は終えていることから、今後は、1人1台端末を活用した心や体調の変化の早期発見による不登校の未然防止策や各市町教育支援センター充実のための補助等について検討をしていただければと思います。各市町の単独予算ではなく、県からの補助があると、広域での教育支援センターの利用なども可能となることから、ご検討いただきたいと発言しました。

県教育委員会生徒指導室からの回答としては、9名の児童生徒が登録中で利用しているので引き続き、県立教育支援センターはこれまでどおり続けていきたいとの回答にとどまりました。玄海町からも不登校対策の充実と強化に関する要望が出されました。

続いて9月16日に実施された東部管内教育長会の報告です。（資料にもとづき説明）

不祥事防止については、令和7年8月6日に発出された県教委教職員課からの通知文「服務規律保持に関する研修の実施について」を通して、児童生徒性暴力、各種ハラスメント防止、不適切な指導、体罰防止、交通事故、違反等防止を徹底するよう話がありました。

また、給特法等改正法成立に伴い、教師の健康・福祉の確保にも目を向けていく必要があること、教員採用試験合格状況、管理職選考の状況、来年度人事異動事務に向けて確認事項、次期教育情報システムについて説明がありました。

その他にも、東部教育事務所移転に伴い、新しい場所及び駐車場についての説明などがありました。

次に基山町議会9月定例会一般質問関係について報告します。

9月議会では次のような質問がありました。

（以下、資料内容にもとづき説明）

※資料より抜粋

大山勝代議員【主な質問内容】給特法改正関係

松石信男議員【主な質問内容】給食費無償化と不登校対応

工藤絵美子議員【主な質問内容】

本町における河川プールや親水公園の設置の可能性に関連し、子どもの体力に関して

大久保由美子議員【主な質問内容】小中学生の熱中症対策について

栗野久明議員【主な質問内容】学校の熱中症対策について

続いて、熱中症対策についてです。

熱中症対策として、夏休みをもとのように戻す、つまり延長してはどうかと考えています。近隣のみやき町が春休みを1週間長くすることになったそうですが、3月の春休みを長くしても大きなメリットは教職員にも子供たちにもないのではないかと考えますので、基山町では、熱中症対策も含めて、来年度の夏休みを1週間延長する案でどうかと検討中です。

冷水機の導入等については、別紙で資料をお配りしています。

資料に掲載しているように、各学校へ熱中症対策として来年度、これらの機械を設置してはどうかと考

えています。機種や台数なども学校にも示して検討している状況です。特に小学校では、子供たちが行列をつくるのではないかと、トラブルのもとになるのではないかと、床が濡れるのではないかなど、様々な心配をしている状況ですが、学校ともさらに協議して方針を決めていきたいと考えています。

(委員)

レンタルという方法はないのでしょうか。

(教育長)

水タンクのみ購入し、機器をレンタルという分については、数百人が利用する場合、水の量が不足してしまうかと思えます。冷水機や製氷機のレンタルは購入よりもトータルで考えると費用がかかるので、設置の方がいいと考えています。

中学校の水泳授業については、基山小学校のプールを利用して今年から水泳授業を行っていますが、プールサイドも熱くて水を撒かないと歩けない状態です。できれば、実施時期をずらせないと中学校には相談をしています。

体育館のエアコン設置についてですが、今年度、スポットクーラーは設置したが、十分とは言えない状況でしたので、来年度へ向けてよりよいものに変更できればと考えています。また、体育館エアコンについては早期に設置できるよう検討中です。

それからミストシャワー設置ですが、基山小は用務員さんに設置していただきました。基山中も設置はされているようですが、活用はあまりできていないようです。熱中症対策として基山小学校での先生たちや子供たちからの評価が高ければ、是非、若基小にも設置をお願いしたいと考えています。

続いて、今年度の卒業式は中学校3月6日、小学校3月17日の予定です。

入学式は佐賀県下統一で4月7日が始業式なので、中学校を4月9日、小学校を4月10日の日程で考えています。

日程3 町立小中学校等の現況報告

(教育長)

次に、日程3「町立小中学校等の現況報告」を指導主事から説明をお願いします。

(指導主事) 資料にもとづき説明

- ・小中学校の状況について（児童生徒及び教職員）

各学校の行事に関する報告及び生徒指導関係などについて報告。

(指導主事)

9月22日に「いじめ問題対策委員会」が開催されました。今年度の状況と大きな事案等はなかったことを報告しました。弁護士の先生から他市町の状況など貴重な意見をいただきました。

9月26日に中学校でKIYAMA-Eプロジェクトとして、中学3年生を対象に英検受験を行いました。

- ・教育支援センターまいる一むの利用状況について ※資料にもとづき説明

9月になって5名新規で見学や相談があつています。

日程4 議案審議

(教育長)

日程4の議案審議に移ります。

第16号議案 令和7年度要保護および準要保護児童・生徒の追加認定についてです。

原案どおり、議案第16号は承認でよろしいでしょうか。

(委員)

意義なし

(教育長)

では、原案どおり2件申請中、2件を承認することとします。

日程5 報告及び協議事項

(教育長)

日程5の議案審議に移ります。全国学力・学習状況調査結果の概要についてです。

(指導主事)

資料にもとづき説明（3校の全国学力・学習状況調査結果について）

保護者向けに9月上旬に各学校のホームページに公表する予定です。

(教育長)

次に9月24日に基山町民会館で実施した3校PTAとの教育懇談会を実施したことについて報告します。

今回、PTAとの教育懇談会で出された内容は、基山小からはタブレット関係、県P寄附金問題、町長懇談会、夏休み延長、夏休みの学童預かりのこと。若基小からは、コミュニティバス、駐車場出入口増設、コスモス教室への通路の問題。そして、基山中学校からは、基山中学校の体育館の建替えに関することなどです。

これとは別に「さんぽセル」というものを許可してほしいとの意見も出されました。これは、ランドセルを背負うのではなく、括り付けて転がして登下校するタイプの製品です。

安全面でのデメリットとして、両手が自由に使えない、デコボコ道、砂利道、雨でぬかるんだ道、雪道などでは、キャスターがとられて転倒しやすい、階段ではキャリーを引くことができず、重いランドセルを抱えるか、背負って移動する必要がある、坂道では、転がっていく危険性がある、混雑した場所や狭い道では通行の邪魔になったり、周囲の人にぶつかったりする可能性がある、他の児童の足元に荷物が来るので、他の子が引っ掛かって転倒する可能性もあるなどの課題があります。メリットとしては、使う児童は、重い荷物を背負う必要がなく、楽だとは思いますが、町教育委員会から使用を推奨する製品ではないのではないかと考えています。

(指導主事)

入学前の説明では、どんなランドセルでも良く、両手が空くものを推奨して登下校の負担軽減を図っています。

また、年中さんにもプリントを配るなどしてこのことを周知していきます。

(教育長)

放課後児童クラブの長期休業期間中の対応でひまわり教室で家庭科室を利用したことについて、椅子に背もたれがない、床にくつろげる場所がなかったことが問題点として指摘されましたので、来年度の対応については考慮する必要があるかと思っています。

続いて部活動の地域移行の進行状況について指導主事から説明をお願いします。

(指導主事)

9月9日に基山中学校で、基山町まちづくり課 文化スポーツ係、佐賀県教育委員会学校体育・SAGA 部活担当コーディネーターなどと基山中学校部活動保護者代表を対象にして、令和7年度基山町中学生地域スポーツクラブ活動体制整備事業（基山中学校部活動改革）についての説明を行いました。

陸上部、男子バレーボール部、女子バレーボール部、男子バスケットボール部、女子バスケットボール部、男子卓球部、女子卓球部、男子ソフトテニス部、女子ソフトテニス部、サッカー部、野球部、剣道部、柔道部、基山ジュニアバトミントンクラブ、基山空手道クラブなど13部活と2クラブ、各2名ずつです。

説明会内容としては、学校長よりあいさつ、教育委員会より地域スポーツクラブ体制整備事業の説明、保険担当より説明、手続きに関する説明を行った後、質疑応答の時間を設けました。

今後、地域クラブコーディネーターと学校、保護者とよりよい形で進めていきたいと考えています。

(教育長)

次に文化財関係でガイダンスセンターについて説明をお願いします。

(課長)

先月、ご説明をした基本構想案をもとに10月1日から30日までパブリックコメントを行うようにしています。今回は資料としては、関係団体からとったアンケート結果の一覧と出された自由記述の意見をすべて掲載した資料をお配りしております。

10月1日からのパブリックコメントだけでなく、10月20日には昼の部と夕方からの部の2回、住民説明会を開催いたします。

(委員)

ガイダンスセンターを作る意義がきちんと伝わらないと建設に対して、反対意見がでてくるのではないのでしょうか。

(課長)

基津城保存整備計画にもとづいた歴史的風致維持向上計画の中で位置づけられている計画ですので、きちんと意義をお伝えしていきたいと考えています。図書館・中央公園との相互利用で相乗効果があることを理解していただけるよう説明していきたいと考えています。

(教育長)

ガイダンスセンターについては、みなさん関心も高いことから、丁寧に説明をして、意見もよく聞いたうえでよりよい施設となるよう一緒に考えていきたいと思っています。
次に名義後援について説明をお願いします。

(係長)

資料にもとづき説明 8件 ⇒ 承認

(教育長)

8月の定例教育委員会会議録の承認についてはいかがでしょうか。

(委員)

異議なし

(教育長)

承認いただいたので、ホームページに掲載することとします。

(教育長)

最後に当面の行事予定について資料をご覧になって確認をお願いします。

主な学校行事としては小学校の運動会が10月18日(土)、中学校の文化発表会が10月25日(土)にあります。

その他、10月4日(土)に中学生議会、12日(日)に町民体育大会などが計画されております。

来月、10月の定例教育委員会は、令和7年10月27日(月)9時30分から行うこととします。
よろしくお願いします。

12時14分終了